

2021年5月

環境DNA学会参加企業
知財担当者様

特許について（お願い）

拝啓

陽春の候、貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

我々は、環境DNA測定のために採水した検水中のDNAの分解を防ぐための有用な技術を開発し、2017年にLimnologyに論文を発表しました¹⁾。この論文は、2019年度のLimnology Excellent Paper Awardを受賞しました。また、これまでの環境DNA学会の発表を拝見しても、研究者の間ではかなり広くこの技術を使って頂いていることが分かり、喜ばしく思っております。

我々は、この論文に先立ち特許を出願しておりましたが、この度、特許が登録されました²⁾。皆様には「通常実施権」の許諾を行いたいと考えております。そして、このライセンスロイヤルティの一部は、環境DNA学会の運営に使われるように致します。

つまり、皆様にこのライセンスを取得頂けると、結果として環境DNA学会のサポートをして頂くこととなります。

通常、特許権は特許権者が発明を独占排他的に実施するためのものでありますが、本発明の場合は、やや異質で、出来るだけ多くの皆様にライセンスを取得して頂き、環境DNA学会の援助をお願いしたいという趣旨で、お声かけさせて頂きました。

どうぞ宜しくご検討のほどお願い致します。

敬具

特許権者

株式会社 日吉

学校法人 龍谷大学

国立学校法人 神戸大学

参考資料（弊社HP関連サイトよりダウンロードできます）

1) 【環境DNA保存液論文】 Limnology 2017, 18(2), 233-241

2) 【特許公報】 特許第6788250号

連絡先：

〒523-0806 滋賀県近江八幡市北之庄町908 株式会社 日吉 技術部 eDNA担当

TEL 0748-32-5001 FAX 0748-32-4192

e-mail: edna@hiyoshi-es.co.jp